

テュートリアル課題 のどが渴く

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-01-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/213

2004年度

Block 3 テュートリアル課題

課題番号 3

のどが渴く



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

第三内科学

シート 1

佐藤さんは 28 歳の独身男性。今年の夏は非常に暑かったためか、のどが異常に渇きコーラなどの清涼飲料水を大量に飲みました。しかし、のどの渇きは改善せず、夜間に水を飲みに起き、排尿のためトイレへ行く回数が増えました。

【抽出を期待する事項】

のどが渇く（口渇）

夜間に水を飲む：多飲

排尿のためトイレへ行く回数が増えた：多尿、頻尿

清涼飲料水

シート2

佐藤さんは昨年の会社検診で尿糖陽性と血糖値が高いことを指摘され、二次検診を受けるように指示されましたが、元気に仕事もできるので大したことはないと思い、放置したことを思い出しました。しかし、佐藤さんは仕事が忙しかったので、今回もすぐには病院を受診しませんでした。

【抽出を期待する事項】

- 尿糖
- 血糖値
- 二次検診

シート3

ある朝、佐藤さんは体がぬけるようにだるく、起き上がることが出来ず、頭もぼんやりしているため、友人に病院へつれていってもらおうと電話しました。友人は迎えに行った時、部屋が何となく甘酸っぱい臭いがすることに気付きました。病院で担当医は検査結果を見ながら「直ちに入院治療が必要です」と言いました。

【抽出を期待する事項】

糖尿病ケトアシドーシスの症状：体がぬけるようにだるい(全身倦怠感)
頭もぼんやりしている
甘酸っぱい臭い

糖尿病ケトアシドーシス

清涼飲料水ケトーシス、ケトアシドーシス

資料1から：高血糖

ケトン体

動脈血ガス分析

β -ヒドロキシ酪酸

2004-B3-3
のどが渇く

2004-B3-3
のどが渇く

シート4

入院治療により血糖値は改善し、退院前にブドウ糖負荷試験を行いました。佐藤さんは身長 168cm、体重 82kg と肥満があったため、主治医から食事療法を指示されました。母親が糖尿病であり、今回の出来事にこりた佐藤さんは、今後食事に気をつけ、清涼飲料水を飲むのを止めようと決心しました。

【抽出を期待する事項】

- ブドウ糖負荷試験
- 肥満
- 食事療法
- 母親が糖尿病・遺伝
- 糖尿病の判定基準
- 糖尿病の診断手順
- インスリン分泌